「だったん」
和歌山県環境ポータルサイト
イメージキャラクター

2026わかやまこどもエコチャレンジ
活動レポート

城山 小学校 6年 名前 北村悠斗
※こちらに必ず記入願います。保護者の同意が得られた児童のレポートは、このままの状態でホームページに公開します。

みんなが、がんばらないと、

学校で、この用紙が配布された。その時には、だれもとめれないほどやる気にみちていた。もとからSDGsに興味をもっていたからだ。

1日目 7/18
まずはがんばろうと思い生活しているだけでも「子供エコチャレンジのことを考えていたので夏休みに入り、たとたんに、9個もぬることができたテレビを見ず温度を緩和した。少し暑かった。

2日目 7/19
歩ける距りの移動は、歩いたけど暑いので車を使ってしまった時があった。

⇓
このように連続して活動を続けたがあまりぬれなかったところもあった。

⇓
どうすれば？
調べてみよう・考えてみよう
でも、SDGsに、取り組んだりするのは、好きだけど何をすれば良いのかが分からないときがある。「エコチャレンジ」は地球温暖化のたいさくについてなので、いろいろ調べてみたところ、世界平均気温の変化は1.6℃も上昇している(1850～2024年)これは、2024年単年で初めて産業かくめい以来の年平均気温が上昇した。
新しく知ったこと、2015年のパリ協定で、世界の国々が地球温暖化を、食い止めるために、温室効果ガスを減らすことを合意した。
考えたこと、気候変動に具体的な対策をしないと思いがんばった

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
ぬった数	9	6	6	5	10	8	6	7	11	12	10	8	6	13

自分は、こんなに世界のことうたいが思いので5以上を目標にしたぼくは、SDGsの5じぞく可能なをたっせいするためにがんばりました。

自分が思ったことや感想
SDGsには、みんなが協力しないと達成はできないと思いました。まだ時間があると思い、2030年まで、ずっとこの活動をしたいと思いました。配布前からしたいと思っていたので、毎日つみ重ねました。後、最後は、全てをクリアしてやりがいがあったと感じました。これからも活動を続けます

※保護者の同意がある活動レポートから入賞作品を決定します。同意される場合は、下記（ ）にご署名ください。（署名がない場合は、審査対象外です。）
＜個人情報の利用について＞
応募者の氏名、学校名、学年を活動レポートの審査、ホームページ公開、メディアへの情報提供、展示会場での展示等に利用します。
上記の内容に同意します。保護者氏名（ [redacted] ）※保護者氏名は非公開です。